

2026 年度

神戸大学大学院システム情報学研究科博士課程前期課程

(第二期外国人留学生特別入試)

学生募集要項

オンラインでの出願登録となりますので、以下のことに注意し出願を行ってください。

- ・ 登録情報が多いため、時間に余裕をもって登録を行ってください。
- ・ 出願には、パソコンやプリンター等の機器、メールアドレス、顔写真データ、出願書類の PDF データが必要となります。
※登録したメールアドレスに、入学試験に関する重要なお知らせを配信しますので、日常的に確認できるメールアドレスを使用してください。
- ・ 事前に、検定料の支払い方法、出願書類の提出方法等を十分確認してください。
※一部の出願書類は、郵送等で原本を提出する必要があります。

神戸大学大学院システム情報学研究科

神戸大学大学院システム情報学研究科について

システム情報学研究科で取得できる学位について

システム情報学研究科博士課程前期課程を修了した学生は修士（システム情報学）又は修士（工学）の学位を取得できます。

システム情報学研究科では「システム情報学研究科における授業英語化の基本方針について」を制定し、英語もしくは英語と日本語の併用により授業を行うことを基本方針としています。

神戸大学大学院システム情報学研究科におけるアドミッション・ポリシー

システム情報学研究科では、システム技術、情報技術、計算技術を柱として、システム情報（自然から工学、社会までの広範なシステムに内在する意味のある情報をいう）を核に、新たな知識・価値の創出を目指す新しい学問領域の創成・展開を図るとともに、これに貢献する豊かな創造性と国際感覚を有する人材を養成するための教育研究を行います。

多様なバックグラウンドを持つ学生を、日本国内はもとより海外から受け入れることを積極的に行います。

システム情報学研究科博士課程前期課程の求める学生像

システム情報学研究科博士課程前期課程では、次のいずれかの資質を持つ学生を求めています。

1. 工学系、情報系の学部においてシステム技術、情報技術、計算技術などについて学んだ者
〔求める要素：知識・技能， 関心・意欲〕
2. システム技術、情報技術、計算技術などを、理学系の各専門分野をはじめ、医学系や、さらには人文科学系、社会科学系の領域において応用・展開することに強い興味と意欲を持つ者
〔求める要素：思考力・判断力・表現力， 主体性・協働性， 関心・意欲〕
3. 高い独創性と発想力， 論理的思考能力を備え， 新しい「システム情報学」を開拓し， その進展に向けて強い情熱を持つ者
〔求める要素：思考力・判断力・表現力， 関心・意欲〕

入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、システム情報学研究科博士課程前期課程のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の入試において様々な要素を測ります。

□般入試および外国人留学生特別入試では、主に「知識・技能」「関心・意欲」を、推薦入試では、主に「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

(システム情報学研究科博士課程前期課程の学生募集に関する問い合わせ先)

神戸大学大学院システム情報学研究科
学務課教務学生グループ

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

電話 078-803-6002

E-mail csi-kyomugakusei@office.kobe-u.ac.jp

大学院入試関連情報に関してはシステム情報学研究科のホームページを参照してください。

過去問題は過去3年間分を公表しています。前年度実施分は、システム情報学研究科のホームページにて6月1日以降に公表します。過去2～3年間分は、「神戸大学生協同組合 入試過去問題コピーサービス」で販売しています。

入試過去問題コピーサービス：<https://www.kucoop.jp/exam/question.html>

神戸大学生協・学生会館店 入試問題コピーサービス係 TEL：078-881-8847

目 次

I システム情報学研究科博士課程前期課程第二期外国人留学生特別入試学生募集要項	
1. 募集人員	1
2. 出願資格	1
3. 出願期間及び出願手続	1
4. 受験票について	6
5. 選考方法, 日時及び試験場	6
6. 合格者発表	6
7. 入学手続	7
8. 注意事項	7
9. 出願資格(5)による入学者の選考について	7
10. 個人情報の取り扱いについて	7
11. 麻しん, 風しんのワクチン接種(予防接種)・抗体検査に関する 書類の提出について	8
12. その他	9
別表 筆答試験の科目, 口頭試問及び日時・場所等	10
II システム情報学研究科博士課程前期課程案内	
1. 教育の理念と目的	12
2. 教育課程編成の考え方及び特色	12
3. 専攻の内容	13
4. 講座(研究室), 研究内容及び担当教員	14

I システム情報学研究科博士課程前期課程
第二期外国人留学生特別入試学生募集要項

I システム情報学研究科博士課程前期課程第二期外国人留学生特別入試学生募集要項

1. 募集人員

専攻	募集人員
システム情報学専攻	若干名

2. 出願資格

外国人で在留資格「留学」の資格を取得している者（2026年4月取得見込みの者を含む。）で、次の各号のいずれかに該当する者及び2026年3月31日までに該当する見込みの者とします。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (5) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月31日までに22歳に達するもの

（注1）上記の（5）によって出願しようとする者は、11ページを参照してください。

（注2）上記の（5）に該当する者は、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者、その他の教育施設の修了者です。

3. 出願期間及び出願手続

次の(1)及び(2)の順に手続を行ってください。

ただし、志願者によっては(2)の対応が不要となる場合もありますので、【出願書類一覧】を十分に確認してください。

(1) Web 出願サイトでの出願登録と入学検定料の支払い

●Web 出願サイト <https://e-apply.jp/ds/kobe-u/>

出願登録期間・検定料振込期間：

2025年12月15日（月）0：00から12月25日（木）16：59（日本時間）まで

出願登録及び検定料の支払いは、システム情報学研究科の入試情報WEBページ

(https://www.csi.kobe-u.ac.jp/exam/master/2025/202601master_exam.html)に掲載している「Web 出願の流れ」及び「Web 出願サイト入力の手引き」を必ず確認のうえ、行ってください。

Web 出願サイトの指示に従い、出願情報を登録するとともに、次ページの【出願書類一覧】のうち「Web 出願サイトでの手続」欄が「○」となっている書類をアップロードしてください。

なお、Web 出願サイトへの通信に問題がある場合は、システム情報学研究科教務学生グループに問い合わせてください。

(2) 出願書類の提出

次ページの【出願書類一覧】のうち「書面による提出」欄が「○」となっている書類は、郵送または窓口持参により、出願期間中に提出してください。

出願書類の送付先又は提出先：

神戸大学大学院システム情報学研究科
学務課教務学生グループ

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

電話 (078) 803-6002

《郵送による場合》

出願期間：2025年12月22日（月）から12月25日（木）【午後5時（日本時間）必着】まで

- Web 出願サイトの出願登録及び検定料の支払い完了後、Web 出願サイトのマイページに表示される「入学願書」の3ページ目「出願用宛名用紙」をカラーで印刷し、角2サイズの封筒に貼り付けて、【出願書類一覧】の書面による提出書類を同封してください。
- 書留速達郵便としてください。

《窓口持参の場合》

出願期間：2025年12月22日（月）から12月25日（木）まで

受付時間：午前9時30分から午後4時（日本時間）まで

（ただし、土日祝日および平日の正午から午後1時までを除く。）

- Web 出願サイトの出願登録及び検定料の支払い完了後、Web 出願サイトのマイページに表示される「入学願書」の3ページ目「出願用宛名用紙」を印刷し、以下の【出願書類一覧】の書面による提出書類とあわせて提出してください。

【出願書類一覧】

出願書類	提出を要する 志願者	Web 出願 サイトでの 手続	書面による 提出	備 考
顔写真データ	全志願者	○	—	Web 出願サイトの指示に従い、アップロードしてください。（出願前3か月以内に撮影した正面、上半身、無帽、背景なしのデータ（jpeg, png, bmp または heic 形式） なお、顔写真データは、受験票に使用し、受験時に本人照合を行います。顔写真データが加工や修正により、本人と同一人物であるか確認できない場合は、受験を続けることができないことがあります。
検定料 30,000 円	全志願者	○	—	Web 出願サイトより支払い手続きを行ってください。振込にかかる手数料は振込人負担です。 なお、出願時に国費外国人留学生であり、かつ、入学後も国費外国人留学生となる者（予定を含む）の検定料は徴収しません。また、激甚災害により被災した志願者には、検定料免除の特別措置を講じます。 詳しくは、神戸大学のホームページを確認してください。

出願書類	提出を要する 志願者	Web 出願 サイトでの 手続	書面による 提出	備 考
日本語修得 証明書	全志願者	—	○	修学に差し支えない程度に日本語を修得していることの証明書を提出してください。(現在所属している機関又は指導教員からの証明書など)
TOEFL のスコア レポート (Test Taker Score Report) 又は TOEIC L&R 公開テストの 成績	全志願者	—	○ (TOEIC を 提出する場 合は「公開テ スト スコア 確認サービ ス」手続き の流れを参 照)	<p>2024 年 1 月 21 日以降に受験した成績を有効とします。</p> <p>【TOEFL の成績を提出する場合】 TOEFL-iBT (internet Based Test) の成績のみを受け付けます。TOEFL-ITP 及び TOEFL-iBT Home Edition の成績は認めません。原本とそのコピー (A4) を提出するか、又はホームページからダウンロードした Test Taker (Examinee) Score Report の PDF 版 (A4) を印刷したものを提出してください。原本とコピーを照合後、原本は試験当日に返却します。原本のみを提出した場合は返却しません。Test Taker (Examinee) Score Report を提出した場合は、必ず後日 Institutional Score Report (Official Score Report) が神戸大学 (DI コード: B071) に送られるように手続きしてください。</p> <p>【TOEIC の成績を提出する場合】 日本で実施される TOEIC Listening & Reading 公開テストのみを受け付けます。日本国外で実施されたテストや団体受験用の TOEIC-IP テスト等の成績は認めません。 後述の「●TOEIC「公開テスト スコア確認サービス」手続きの流れ」の指示に従い、TOEIC 申込サイトから提出してください。</p> <p>なお、出願期間内に申込サイトから成績を提出できない場合は、スコア未提出として、出願書類に不備があるものとみなし、出願を認めません。</p>

出願書類	提出を要する 志願者	Web 出願 サイトでの 手続	書面による 提出	備 考
成績証明書	該当者のみ	—	○	出身大学の学部長（学長）又は出身学校長等が作成したもの。 以下の者は提出不要 ・出願資格（5）で出願する者 ・本学工学部情報知能工学科を2026年3月31日までに卒業見込みの者 ・本学工学部、システム情報学研究科に在学中の研究生 英語以外の外国語で書かれた証明書等には、公的機関による英語訳又は日本語訳を添付してください。なお、編入学した方は、編入前の学校の成績証明書も提出してください。
卒業（見込） 証明書 又は 修了（見込） 証明書	該当者のみ	—	○	出身大学の学部長（学長）又は出身学校長等が作成したもの。 以下の者は提出不要 ・出願資格（5）で出願する者 ・本学工学部を2026年3月31日までに卒業見込みの者 ・本学工学部、システム情報学研究科に在学中の研究生 英語以外の外国語で書かれた証明書等には、公的機関による英語訳又は日本語訳を添付してください。
出身大学の 指導教授の 推薦状	該当者のみ	—	○	出身大学又は出身学校の指導教授が作成したもの。 英語以外の外国語で書かれた証明書等には、英語訳又は日本語訳を添付してください。（本学工学部又はシステム情報学研究科に在籍している者は不要。）
第一志望の研究 分野の教員から の受入内諾書	全志願者	○ 【ファイル アップロード 1】（.pdf）	—	本研究科の指導予定教員が作成したものを提出してください。（研究科所定の様式（ https://www.csi.kobeu.ac.jp/exam/master/2025/202601master_exam.html ）に掲載）又は教員が作成した任意様式どちらでも可。）
受験許可書	大学院在学中の 志願者 在職中の志願者	—	○	現に大学院に在学している者（2026年3月修了見込みの者を除きます。）は、研究科長（又は学長）の受験許可書、また企業等に在職している者は所属長の受験許可書を提出してください。

出願書類	提出を要する志願者	Web 出願サイトでの手続	書面による提出	備 考
住民票	外国人志願者 (日本に在留している者のみ)	○ 【ファイルアップロード 2】(.pdf)	—	日本に在留している外国人の志願者は、住民票（提出日前 30 日以内に作成されたものに限る。）を PDF 形式でアップロードしてください。（住民票をスキャンあるいは写真撮影したものを PDF にしてください。）
国費外国人留学生証明書	該当者のみ	—	○	出願時に国費外国人留学生である者は、在学大学発行の国費外国人留学生である旨の証明書を提出してください。（本学工学部又はシステム情報学研究科に在籍している者は不要）
出願登録および出願書類確認表	全志願者	○ 【ファイルアップロード 3】(.pdf)	—	本研究科所定の様式。WEB ページ (https://www.csi.kobe-u.ac.jp/exam/master/2025/202601master_exam.html) よりダウンロードした確認表に必要事項を記載し、PDF 形式でアップロードしてください。

※ 出願書類に関する注意事項

- ・提出する書類は原則すべて原本とし、コピーは認めません。（「写しを提出」又は「コピーしたもの」と明記しているものを除く。）
- ・出願書類に不備があるものは受理しないので、記載事項に記入もれ、誤記のないよう十分注意してください。
- ・虚偽の申告をした者又は出願資格を満たすことができないものについては、たとえ入学後であっても入学を取り消します。
- ・出願書類は原則返却いたしません。（「返却します」と明記しているものを除く。）

●TOEIC「公開テスト スコア確認サービス」手続きの流れ

【STEP 1】TOEIC 申込サイトにログイン

ログイン ID とパスワードを入力し、TOEIC 申込サイトにログインしてください。
TOEIC 申込サイト <https://ms.toeic.or.jp/Usr/Pages/Entry/Login.aspx>

【STEP 2】公開テスト申込ページへ

TOEIC 申込サイトトップページの「テスト結果」の右下にある「大学・企業等へのスコア提出」ボタンをクリックしてください。

【STEP 3】スコア提出先と対象テストを選択

「提出先団体選択」で申請コード（神戸大学大学院システム情報学研究科の申請コード「00010408」）を入力して、「検索」ボタンをクリックしてください。次に「テスト種別選択」で提出するテストを選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。

【STEP 4】提出するスコアを選択

受験した TOEIC Listening & Reading 公開テストから提出するスコアを選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

【STEP 5】提出内容と注意事項を確認し、提出完了

申請コード、提出先名称、提出スコア、および注意事項を確認し、注意事項同意のチェックボックスにチェックを入れ、[提出する]ボタンをクリックしてください。[テスト結果一覧]の[スコア提出一覧]から、提出履歴を確認することができます。

4. 受験票について

受験票は、Web 出願サイトのマイページからダウンロードしてください。ダウンロードが可能になった時点で、Web 出願サイトに登録したメールアドレス宛に通知メールを配信します。

ダウンロードした受験票を、ページの拡大・縮小はせずに、A4 サイズの白色の用紙にカラー印刷し、試験当日に持参してください。余白や裏面に何らかの記載がある受験票は使用できません。

なお、1月13日（火）までにメールが届かない場合は、教務学生グループにお問い合わせください。

5. 選考方法、日時及び試験場

筆答試験、口頭試問を総合して判断します。

筆答試験の科目、口頭試問及び日時・場所等については、別表（P.10）を参照してください。

6. 合格者発表

2026年2月10日（火）午前10時（予定）

選考結果はWeb 出願サイトのマイページから確認できます。なお、電話等による照会には一切応じません。

7. 入学手続

(1) 入学手続方法

入学手続は郵送により行います。なお、選考結果の「誤操作」「見間違い」「使用機器の不具合」「通信障害」等を理由とした入学手続期限後の入学手続は一切認めません。

(2) 入学手続日・入学手続書類等

入学手続期間は、2026年3月中旬の予定です。詳細については、2026年2月下旬に「入学の手引き」で通知（郵送）します。

(3) 納付金

区 分		金 額	摘 要
入 学 料		282,000 円	入学料については、入学手続期間に納付してください。
授業料	前期分	267,900 円	前期分の授業料納付時期は、4月となります。 [在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。]
	年 額	535,800 円	

(注1) 上記の金額は、2025年度の例です。

(注2) 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

8. 注意事項

- ① 出願手続後の登録内容や記載事項の変更は認めません。また、納付した検定料は出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
- ② 試験当日は、必ず受験票を携帯してください。
- ③ 時計は、時計機能だけのものを使用してください。
- ④ 受験のための宿舍の紹介はしません。
- ⑤ 身体に障害がある者で、受験の際に特別な配慮を必要とする者は、出願の2週間前までに申し出てください。

9. 出願資格(5)による入学者の選考について

この資格によって出願しようとする者は、出願資格審査等を実施します。(P.11)

10. 個人情報の取り扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)」等の法令を遵守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取り扱います。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜(出願処理、選抜実施)、合格者発表、入学手続業務、今後の入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究のために利用します。なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。
- (3) 出願にあたって提出された個人情報は、入学者の個人情報についてのみ入学後の学生支援関係(健康管理、授業料免除、奨学金申請)、教務関係(学籍、修学指導)等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (4) 一部の業務を神戸大学より委託を受けた業者(以下「受託業者」という。)において行うことがあります。この場合、業務を行うために必要となる限度で受託業者に個人情報を提供しますが、守秘義務を遵守するよう指導します。

11. 麻しん、風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について

神戸大学では「麻しん風しん登録制度」を定め、入学後のキャンパス内での麻しん・風しんの流行を防止するため、全ての新生に次の①、②、③のいずれかを提出していただいています。

- ① 麻しん・風しんのワクチン接種を、満1歳以降にそれぞれについて2回ずつ受けたことを証明する書類（推奨）
- ② 過去5年以内（令和3（2021）年4月以降）に麻しん・風しんのワクチン接種を、それぞれについて1回ずつ受けたことを証明する書類
- ③ 過去5年以内（令和3（2021）年4月以降）に受けた麻しん・風しんの抗体検査の結果が、「麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価（次頁の表を参照）を有していること」を証明する書類

- * ①、②のワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン（MRワクチン）等の混合ワクチンでもかまいません。
- * ①、②では、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。
- * 母子手帳等のワクチン接種記録や接種済証も、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば①、②の書類として使用できます。
- * 既往歴（かかったこと）がある場合は、③を提出するか、ワクチン接種を受けて①か②を提出してください。
- * ③では、次頁の表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され、測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要です。血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には、必要なワクチン接種を受け、①か②を提出してください。
- * ①、②、③の書類の組み合わせ、例えば麻しんについては①、風しんについては③を提出してもかまいません。
- * 麻しん・風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず、病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には、その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください。
- * 上記のいずれの書類も入学試験の可否判定に用いるものではありません。

提出期限：4月入学者は新生健康診断実施日、10月入学者は10月入学者健康診断実施日

提出先：健康診断会場内 麻しん風しん登録受付

麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

区分	測定方法	判定基準	備考
麻しん	IgG-EIA法	8.0以上の陽性	3つの測定方法のうち、いずれかで陽性
	PA法	256倍以上の陽性	
	NT法	4倍以上の陽性	
風しん	HI法	32倍以上の陽性	2つの測定方法のうち、いずれかで陽性（HI法を推奨）
	IgG-EIA法	8.0以上の陽性	

- * ワクチン接種歴が条件を満たす場合や追加接種する場合は、抗体検査は不要です。
- * 血中抗体価の測定は、この表の方法によってください。
- * 発症を防ぐのに十分な血中抗体価は、測定方法によって異なります。また、**単に抗体陽性とされる値よりは高い値**なので注意してください。
- * 医療機関を受診する際には、必要なワクチン接種や抗体検査を受けることができるか、予め確認してください。また、この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。

この感染予防措置に関する問い合わせは

神戸大学 保健管理センター TEL 078-803-5245

神戸大学 学務部学生支援課 TEL 078-803-5219

12. その他

修学援助の一環として、入学料の免除、授業料の免除及び奨学金等の制度があります。

別 表

筆答試験の科目，口頭試問及び日時・場所等
試験科目（第二期外国人留学生特別入試）

試験科目（右数字は配点）				配点合計	筆記用具 以外の 携帯品			
数学	専門科目		外国語			口頭試問		
数 学 （線形代 数，微積分， 常微分方程 式，複素関 数論）	150	以下の4 分野のうち，2 分野を選 択して解答（括弧内は出題範囲を 表す） 1. 制御工学（定常特性，安定性，伝 達関数，ボード線図，時間応答， 線形性，ラプラス変換，など） 2. 数理計画（線形計画法，双対性， グラフ理論，ゲーム理論，階層分 析法（AHP），在庫管理，動的計画 法，など） 3. コンピュータシステム（データ表 現，論理演算，組み合わせ回路， 順序回路，計算機アーキテクチ ャ，オペレーティングシステム， など） 4. アルゴリズム・データ構造（計算 量，データ構造，ハッシュ，ヒー プ，探索木，整列，C言語，など）	150 （選択した2 分野に75点 ずつ配点）	英 語 （注1） 日 本 語 （注2）	100	口 頭 試 問 （注3）	400	不可

（注1）TOEFL スコアもしくはTOEIC Listening & Reading 公開テストスコアで評価します。有効とするスコアに関して
は、「4. 出願手続」で確認してください。

（注2）日本語は，口頭試問で評価します。

（注3）口頭試問は合・否で判定します。

試験日程（第二期外国人留学生特別入試）

期 日	時 間	試 験 科 目
1 月 21 日（水）	9：30～10：50	数 学
	12：30～13：50	専 門 科 目
	14：20～	口 頭 試 問

試験場

神戸大学大学院工学研究科学舎

（神戸市灘区六甲台町1－1

交通機関等は，Web 出願サイトのマイページにて「受験者心得」を参照してください。）

出願資格（５）による入学者の選考について

1. 出願資格

本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月31日までに22歳に達するものとします。

（注）本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者とは、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等であって、個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者をいいます。

2. 出願資格審査

この出願資格により出願しようとする者は、出願に先立ち、本研究科の個別の出願資格審査を受け、出願資格の認定を受けなければなりません。

（1）申請手続

受付期間 2025年11月25日（火）から11月27日（木）まで。

提出方法は書留郵便による郵送のみとし、11月27日（木）午後5時までに到着した場合に限り受け付けます。

（2）出願資格審査書類等提出先

神戸大学大学院システム情報学研究科
学務課教務学生グループ

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

電話 (078) 803-6002

封筒の表には「システム情報学研究科博士課程前期課程入学試験出願資格審査申請書類在中」と朱書してください。

（3）提出書類

①出願資格審査申請書（本研究科所定の用紙）

②最終卒業学校等の卒業（修了）証明書（和文又は英文）

③最終卒業学校等の成績証明書（和文又は英文）

④参考になるとと思われる証明書・書類の写し（和文又は英文）

（学習・研究歴、論文・報告書、資格・検定認定、実務経験等）

⑤返信用封筒（定形封筒に410円分の切手を貼付し、住所・氏名を明記したもの。）

なお、出願資格審査申請書式は、WEBページ(https://www.csi.kobe-u.ac.jp/exam/master/2025/202601master_exam.html)よりダウンロードしてください。

（4）審査方法

書類審査により実施します。

（5）出願資格審査の結果通知

2025年12月5日（金）までに本人宛に通知します。

3. 出願手続

出願資格審査により出願資格の認定を受けた志願者は、本募集要項に基づき、出願手続を行ってください。（なお、この場合は出願書類中の成績証明書及び卒業（修了）証明書の提出は不要です。）ただし、今年度外国人留学生特別入試において、出願資格（５）による審査を行い資格の認定を受けた者については、手続きは不要です。その旨、11月21日（金）までに教務学生グループへ申し出てください。

Ⅱ システム情報学研究科博士課程前期課程案内

II システム情報学研究科博士課程前期課程案内

1. 教育の理念と目的

システム情報学は、高速・大容量計算技術を基に、大規模・複雑な「システム」に内在する意味のある情報である「システム情報」の創出・処理・利用などに寄与することを目指す学問領域です。ここで言う「システム」は、いわゆる情報システムを指すものではなく、宇宙、地球、人間、生体、人工物などを包含し、自然から工学、社会までの広範な「システム」を意味しています。

システム情報学は、大規模で複雑なシステムの設計や制御に関わる理論と方法論、サイバー空間とフィジカル空間の融合した世界を構築する情報通信関連技術、価値ある情報の創出・表現・収集・蓄積・伝達・処理・利用に関する基礎理論であるデータサイエンスと人工知能、科学技術の新しい方法論としての高性能計算を用いる計算科学、それらの共通基盤である数理科学を基礎とし、その上で、機械システムや電気・電子システム、情報・ネットワークシステム、社会システム、医療システム、環境システムなど、数多くの分野が複雑に関係する話題についての、現代の社会が抱える重要な課題の解決や価値創造への貢献が期待されています。

そこで、システム情報学研究科では、最先端技術やそれを問題解決のために使いこなす能力を備えた高度技術者の養成だけでなく、広い知見に基づく先見性、課題を自ら発見・設定する能力、積極性のある実行力、さらに、分野を先導し、後進を育成する指導力など、一層高度な研究推進能力を有し、新領域を切り開きイノベーションにつながるような新しい理論・方法論を構築する人材の育成を目指しています。

2. 教育課程編成の考え方及び特色

システム情報学研究科においては、幅広く高度な知識・能力の修得が可能な体系的な教育を展開するとともに、システム情報学分野における高度技術者・研究者の養成が可能な教育を実現するために、複数の専門分野を柔軟かつ機動的・先験的に連携するネットワーク型の教育研究体制を新たに構築し、そのフレームワークの中で前期課程学生と後期課程学生が共創協働的に連携できる特色ある充実した教育プログラムを構成します。

博士課程前期課程においては、システム情報学の幅広い知識及び学際的視点を有する創造性豊かな高度専門職業人を養成します。このため、基礎科目、専門科目、C³ (Co-Creation and Collaboration) ユニット科目並びに展開科目による専門性の高い教育を行うとともに、柔軟性・機動性・先見性を備えた複合領域的教育を充実させます。これに修士論文を目指した研究指導を組み合わせることによって、豊かな創造性と問題解決能力を養成します。

後期課程では、自ら問題を設定・探求・解決できる高度な課題探求能力、豊かな創造性と国際感覚を有する研究者・高等教育研究機関の教員・高度専門職業人等を養成するための教育研究を行います。このため、博士論文に関する厳格なコースワークを設定し、調査研究・課題発掘・研究計画立案・研究実施・研究成果の整理・未解決課題を解決する方法などについて指導を行います。さらに、C³ユニット科目の導入によって高度な専門性ととも広範な視野を身に付けた人材を養成します。

3. 専攻の内容

システム情報学研究科にシステム情報学専攻の1専攻を配置します。

システム情報学専攻では、まず、大規模化や複雑化が進むシステムの解析・設計・構築・運用のための基礎理論や方法論を追求します。この際、機械や電気、情報といった固有技術分野に特化せず、様々なシステム共通の概念や機能を論理的・科学的・実践的に取り扱い、ソフトウェア技術とハードウェア技術を融合させ、実世界と情報世界の結合を追求し、システムの基盤から統合までの理論と技術に関する学際的な教育研究を行います。また、システム情報学専攻では、高度情報化社会に貢献する情報科学技術の新たな学問分野の開拓と展開を目指します。このため、単にコンピュータプログラミングに特化した教育研究ではなく、コンピュータ、ネットワーク並びにこれらの有機的な組み合わせである情報システム、さらには、コンテンツとしてのメディアや知能までも対象に、情報の数理的基礎理論の構築、情報処理の新しい方法論の探求及び先端的な情報応用技術に至るバランスのとれた教育研究を行います。さらに、システム情報学専攻では、計算アプローチによる科学技術探求の理論・方法論並びにこれを支える大規模シミュレーション理論・基盤技術を追求します。このため、超高速・超並列計算システムの技術的基礎、並びに数理モデリング、シミュレーション、可視化などのシミュレーションの基礎と、さらには、シミュレーションによる自然現象の理解と解明、未知の現象や事象の予測など計算科学の産業応用と社会貢献までを視野に入れた教育研究を行います。

4. 講座(研究室), 研究内容及び担当教員

2026年4月1日予定

番号	講座(研究室)	研究内容	担当教員
1	システム計画	オペレーションズリサーチ, 生産システム工学, 社会システム工学, 最適化, マルチエージェントシステム, 経営工学, 意思決定論, サービス工学, システムシミュレーション, 医用工学	國領 大介
2	システム計測	計測光学, 情報光学, 計算光学, 物理光学, 画像処理, 生体機能イメージング, 光データストレージ, 3次元ディスプレイシステム, 量子情報科学	的場 修 米田 成
3	システム制御	環境適応ロボット, 知覚・運動統合, ヒューマンインタフェース, バイオ・ミメティックシステム, 介護支援工学, 計算ロボティクス, バイオメカニクス, 生体力学, 感情計算, テキストマイニング, Human Computer Interaction	羅 志偉 全 昌勤
4	システム数理	分布系制御理論, 無限次元力学系, 作用素論, 非線形偏微分方程式, ロバスト制御理論, 非線形システム理論, 大規模・ハイブリッドシステム理論, 最適化による制御系設計, むだ時間系	佐野 英樹 増淵 泉 若生 将史
5	システム構造	センシング工学, 触覚知覚, 多感覚統合, 生体計測, 非破壊計測	中本 裕之
6	情報セキュリティ運用論	知的意思決定支援, 人工現実感, 複合現実感	○ 鳩野 逸生 伴 好弘
7	システム知能	医用工学, コンピュータ支援診断治療, ラーニングアナリティクス, 教育ビッグデータ, 学習支援システム, 学習工学	熊本 悦子 大野 麻子
8	情報数理	数理論理学, 数理統計学, 数学基礎論, 情報学の基礎, 公理的集合論, モデル理論, 証明論, 計算論, 代数的組合せ論, 離散・計算幾何学	○ 桔梗 宏孝 ブレンドル ヤーグ 菊池 誠 澤 正憲 倉橋 太志 メヒア ディエゴ
9	ソフトウェア	システムデザイン, 生産・サービスシステム, 農林水産システム, アーバンシステム, 組合せ最適化, エージェントベースシミュレーション	藤井 信忠
10	情報通信	情報通信システム制御, 情報通信システム評価, 情報通信システム応用, 並列分散処理, システムソフトウェア, ブロックチェーン	太田 能

(注1) ○印の教員は2027年3月退職予定

番号	講座(研究室)	研究内容	担当教員
11	知的データ処理	スマート農業, バイオ情報学, スモールデータ, データマイニング, 機械学習, 時系列データ解析, ネットワーク解析, 画像処理	大川 剛直
12	メディア情報	音声・画像・映像認識, メディア統合, 意味理解, 対話・会話処理, 知的コミュニケーション, ユニバーサルコミュニケーション, 脳信号処理, 機械学習	滝口 哲也
13	創発計算	最適化, 数理計画, エージェントモデル, 適応・学習アルゴリズム, 創発システム, スケジューリング, エネルギーマネジメント	玉置 久
	計算基盤*		
14	計算流体	数値流体力学, 有限体積法, 超並列シミュレーション, 連成統一解法, 多目的最適化, 機械/深層学習, 熱伝達, 複雑・複合乱流, 反応性流体, 燃焼流, 移動格子法, 応用空気力学, 空力音響, 産業応用, 車両空力, スポーツ流体, 感染症, 生体流体	坪倉 誠 バレ ラフル
15	シミュレーション技法	磁気流体力学, 回転流体力学, インヤン格子, 地球・惑星・太陽磁場, 大規模シミュレーション, 大規模データ可視化, 多変数データ可視化, ビジュアルデータ分析	陰山 聡 坂本 尚久
16	計算分子工学	超並列計算アルゴリズム, 高精度F12理論, 強相関電子状態理論, 大規模分子軌道計算, モデル空間量子モンテカルロ法, 新規QM/MM法, 新エネルギー	天能 精一郎 上島 基之
	計算生物学*		
17	計算宇宙科学	月・惑星環境シミュレーション, 人工衛星-宇宙プラズマ相互作用, イオンビーム応用シミュレーション, プラズマ粒子シミュレーション手法開発	白井 英之 三宅 洋平

(注2) *印の付いた「計算基盤」および「計算生物学」は志望講座(研究室)として選択不可

番号	講座(研究室)	研究内容	担当教員
18	共創システム情報学	光スーパーコンピューティング, 計算イメージング, 多次元信号回復, 視覚インターフェース	仁田 功一
19		ドローン, 移動ロボット, 非ホロミックシステム, マニピュレータ動力学, 状態推定, 非線形制御	浦久保 孝光
20		知能ロボティクス, ヒューマンインタラクション, 遠隔操作システム, センサ統融合	小林 太
21	先端システム情報学	量子コンピュータ, 新原理コンピュータ, 集積回路, 超伝導エレクトロニクス, AIハードウェア, 情報熱力学	竹内 尚輝
22		ロボティクス, 制御理論, 自律システム, 複雑物理系, 自動運転	古賀 朱門
23		視覚, 視覚情報処理, 脳マッピング, 白質線維束, 心理物理	上崎 麻衣子